

画像診断報告書

患者ID	〇〇〇〇-〇〇〇〇		
患者氏名	〇〇 〇〇 様 (女)	生年月日	19XX 年 XX 月 XX 日 (検査時 64 歳)
臨床診断	下垂体腺腫術後、脳出血術後、動眼神経、外転神経、滑車神経、三叉神経の麻痺を認めます。海綿静脈洞、上眼窩裂を中心に、診断をお願い致します。		
検査目的	精査		
臨床情報	下垂体腺腫術後、脳出血術後、動眼神経、外転神経、滑車神経、三叉神経の麻痺を認めます		
部位/モダリティ	頭部 / MR	検査日時	20XX 年 XX 月 XX 日 XX: XX
検査実施医療機関	〇〇病院	造影剤	マグネスコープ
依頼医/依頼科	△△ △△ / 神経内科	病棟	6病棟
希望対応	緊急		
読影担当医	〇〇 〇〇		
読影所見	<p>右海綿静脈洞外側に長径 15mm の T1 強調像にて高信号、T2 強調像にて低信号域を認め、血腫を疑います。dynamic study では血腫は海綿静脈洞外に見えます。残存病変内に生じた出血を疑います。右海綿静脈洞は血腫に圧排されており、左側に比較して造影不良であり、右海綿静脈洞血栓化の可能性があります。また、右 Meckel 憩室も血腫に圧排されています。血腫による圧迫にて生じた動眼神経、外転神経、滑車神経、三叉神経の麻痺の可能性を考えます。脳神経外科へのコンサルトをお願いします。</p> <p>右頭頂葉～放線冠～内包後脚～大脳脚に T2 高信号域を認めます。脳血管障害病変及び術後変化でしょうか。既往の確認と前回画像との比較をお願いします。</p> <p>その他、有意な異常は認めません。</p>		
読影診断	<p>右海綿静脈洞外側の血腫疑い: 右 Meckel 腔、海綿静脈洞を圧迫しています。血腫による圧迫にて生じた動眼神経、外転神経、滑車神経、三叉神経の麻痺の可能性を考えます。脳神経外科へのコンサルトをお願いします。</p> <p>右海綿静脈洞は血栓化を疑います。</p> <p>右頭頂葉～放線冠～内包後脚～大脳脚 T2 高信号域: 脳血管障害病変及び術後変化を疑います。</p>		

